

令和5年度森林環境譲与税の使途

森林環境譲与税 譲与額 : 8,212千円
 充当額 : 2,424千円

()事業区分	()事業名	()事業総額 (千円)			()事業内容	()税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税 (千円)	(B)うち他の財源 (千円)		
森林整備	自治体間連携による森林整備事業	1,158	1,158	0	友好交流都市協定を結んでいる北秋田市と、森林整備事業を共同実施し、森林整備によるCO2の吸収量を、国立市の事務事業から排出される温室効果ガスに対してカーボンオフセットとして計上し、温室効果ガスを削減する事業。	令和5年度は、北秋田市のスギ、カラマツについて13.66haの間伐と12.9haの下刈りを行った。その結果、97.3t-CO2の二酸化炭素吸収量をカーボンオフセットに充てることができた。
木材・普及啓発関係	マタギの地恵体験学習派遣事業	1,266	1,266	0	都市間交流を進めている北秋田市へ小学生を短期間派遣し、国立市では学ぶことのできない北秋田市の文化を体験する機会を提供する事業。 あわせて植樹体験等により森林環境教育を推進する。	令和5年7月に市内在住の小学校4～6年生の児童13名が、森林環境学習を目的として、北秋田市で植樹体験を行い、合計100本のスギの苗を植樹した。
充当事業計		2,424	2,424	0		
森林環境基金積立		5,788	5,788	0	間伐や人材育成・担い手の育成、木材利用の促進、山村地域との交流を通じた森林整備に備えた積立 (左記の額を翌年度に繰り越し、令和6年度に基金へ積み立てる)	
合計		8,212	8,212	0		